

巻 頭 言



山形県知事 吉村 美栄子

世界に「やまがた」の価値を発信

山形県では、少子高齢化の進行や若者の流出などによる人口減少が加速する一方、在住外国人の数は、新型コロナウイルスの影響で近年は微減となっているものの、中長期的には増加するものと見込んでいます。このような中、2020年3月に「第2次山形県国際戦略」を策定し、互いの国籍や民族、文化の違いを尊重しながら、共に暮らす多文化共生を推進するとともに、活力ある地域社会を維持し、そして発展させていくため、海外との多様な交流による県民の国際理解を促進し、郷土愛を育みながら、次代を担う国際的な視野を持った人材の育成を推進することにより、地域の国際化を進めています。

本県の国際交流は、姉妹・友好交流締結都市のアメリカ合衆国コロラド州、中国黒龍江省、及びインドネシアパプア州との青年交流、技術交流などを重ねてきたほか、南米等に設立されている山形県人会への活動に対する支援を行ってまいりました。

現在、新型コロナウイルスの世界的な流行が長期化し、国際交流の取り組みに大きな制限がかかっていますが、ポストコロナにおけるリアル交流の活性化につながるよう、オンラインを活用した新たな交流の拡大に積極的に取り組んでいます。

例えば、イギリス及びコロラド州の中高生やブラジル及びペルーの各県人会の若者と、県内の学生等とをオンラインでつなぎ、若者が主体となった交流の場を提供するといった、人材や地域のグローバル化に向けた取り組みを行いました。また、経済交流の発展を見据え、タイ王国の政府関係者や銀行、県内企業や観光関係者、在住タイ人などが、今後の相互交流の可能性についてオンラインで意見交換を行うなど、様々な取り組みを展開いたしました。

さらに、本県産業の高付加価値化・国際化の進展に向けて、2022年度は、優秀な留学生や高度外国人材を本県に呼び込むため、県内の温泉地、自然や食文化など世界に誇れる資源を活かし、リラックスした雰囲気と国内外の経営者等と県内の若者等が交流を深めるとともに、県内各地でSDGsなどのグローバルな共通課題について議論する「Youth Summit in YAMAGATA (仮称)」を開催します。そのほか、産学官連携による留学生の受入拡大から修学・就職・定着・活躍までのトータルサポート体制の構築や、在住外国人に本県の魅力を体験してもらおう機会を提供することとしております。

これらの新たな交流拡大に向けた取り組みにより、海外に向けて本県の存在感を高め、外国人の山形県関係人口を創出し、世界の活力を取り込んだ、世界に開かれた山形の実現に努めてまいります。